

令和5年度第1回滝沢市社会教育委員会議録

- 1 件名 令和5年度第1回滝沢市社会教育委員会議
- 2 日時 令和5年7月6日(木) 午前10時から午前11時30分まで
- 3 場所 滝沢市役所2階201・202会議室
- 4 出席委員

委員14人のうち9人の出席であり、規則第5条に基づき会議は成立する。

No	氏名	役職	所属など	出欠
1	嶋野 重行	議長	盛岡大学短期大学部教授	○
2	村上 四郎	副議長	滝沢市スポーツ推進委員協議会副会長	○
3	富澤 浩樹	委員	岩手県立大学ソフトウェア情報学部講師	—
4	渡邊 博善	委員	国立岩手山青少年交流の家所長	○
5	市村 康之	委員	滝沢小中学校長会(篠木小学校長)	—
6	太田 豊	委員	滝沢市自治会連合会副会長(姥屋敷自治会長)	○
7	藤原 粒子	委員	滝沢市地域婦人協議会副会長	○
8	高橋 雅寛	委員	滝沢市子ども会育成連合会長	○
9	畑山 恵美	委員	滝沢市PTA連絡協議会長(柳沢小中PTA会長)	—
10	佐々木 昭司	委員	滝沢市芸術文化協会副会長	—
11	切金 一夫	委員	滝沢市少年補導員連絡会長	○
12	佐藤 亮太	委員	滝沢市商工会青年部長	—
13	大畑佳代子	委員	滝沢市国際交流協会副会長	○
14	小島 勝子	委員	滝沢市レクリエーション協会会長	○

5 出席職員

No	氏名	所属・役職など	担当分野
1	太田 厚子	教育長	—
2	久保 雪子	教育次長	—
3	高橋 克周	生涯学習スポーツ課長	—
4	岡田 久美	文化振興課長(図書館長・埋蔵文化財センター所長)	—
5	細川 健一	生涯学習スポーツ課 総括主査兼社会教育主事	社会教育 スポーツ
6	横澤美保子	文化振興課 総括主査兼社会教育主事	図書館
7	井上 雅孝	埋蔵文化財センター 総括主査	文化財
8	大井創太郎	文化振興課 主任	文化芸術

## 6 会議内容

(1) 委嘱状交付

(2) 開会

(3) 教育長あいさつ

(4) 議長・副議長の選出

(5) 議事録署名人の任命

(6) 報告

・令和4年度社会教育事業実績について【資料No. 1】

(7) 協議

・令和5年度滝沢市社会教育方針と計画について【資料No. 2】

(8) 閉会

## 7 質疑応答など

委員 岩手山青少年交流の家の利用者や自主事業参加者も回復傾向にありますので、ぜひとも皆さんにご活用いただければ幸いです。コロナから立ち直ってステップアップされた事業計画が盛り込まれておりますので無事に事業展開がなされることを期待しております。

委員 中学校における運動部活動の地域移行が全国的にも議論されていますが、滝沢市においてはどのように進んでいく予定でしょうか。

課長 実際進める場合には教育委員会内の教育総務課、学校教育指導課、生涯学習スポーツ課などが学校と連携しながら取り組んでいくことが考えられます。実際に地域移行された場合に市体育協会や種目別協会などが取り組むチャグチャグスポーツクラブや市スポーツ少年団単位団、教職員OBなどによる部活動指導員などが主体になるものと考えられます。いずれにしても国や県、県内市町村などの動向を注視しながら取り組んでいくこととなります。

教育長 中学校毎の地域ニーズや立地などもあり一律に進めることはできませんので環境づくりの一環として人材の確保や地域ニーズなどを把握しながら地域の力を活用しながら運動部活動の地域移行に取り組む必要があります。

委員 本会議資料で子どもたちのはつらつとした写真が効果的に活用されており今後も効果的なPR活動に取り組んでいただければと考えています。課題解決セミナーとして発達障がいとゲーム障がいが予定されており、とても素晴らしいセミナーと期待しています。ただ、いずれも金曜日開催なので土日開催であれば勤労者や保護者など若い世代も参加しやすくなるのではと思います。また、今後、岩手山青少年交流の家で一泊二日の親子を対象としたゲーム障がいセミナーを開催できればと感じました。

総括主査 いずれも土日開催を目指しておりましたが、講師の都合により金曜日となってしまいました。今後も連携・協働団体である放送大学岩手学習センターや岩手県立生涯学習推進センターなどとタイアップしながら若い世代も開催しやすい日時設定を目指します。

委員 放課後子ども教室で料理教室の講師を務めていました。子どもたちの活動

に関わることで元気をもらうことができました。

委員 子ども会育成連合会長を務めていましたが、コロナ禍によるブランクで育成指導者や子ども会リーダーの世代交代も続き、引き継ぎも上手くいかず苦慮していました。子ども会活動支援事業が昨年度は募集がありませんでしたが本年度は3団体全て申し込みがあり、回復基調にあることを感じています。

委員 滝沢市の児童生徒のスポーツにおける活躍が目覚ましいです。プロ野球で活躍する選手も続いています。総合公園野球場や陸上競技場などの人工芝や改修なども進んでくれば素晴らしいと感じています。

委員 財源や利用者などの問題もありますので、盛岡広域で施設活用を考えていく時期とも考えています。また、総合公園体育館を8月から床の改修とバリアフリー工事が始まります。

委員 滝沢市の子どもたちの体力は実際どんな感じでしょうか。

教育長 スポーツに積極的に取り組む子どもたちと苦手な子どもたちの二極化があります。先日の岩手地区中学校総合体育大会において男子は11種目中10種目が、女子は9種目中5種目が優勝に輝いています。優勝・準優勝は延べ22種目となります。一方で苦手な子どもたちにもスポーツを楽しんでもらえるよう取り組んでいます。

委員 チャグチャグスポーツクラブと連携・協働しながら子どもたちや親子、勤労者、シニア世代など全世代を対象としたスポーツ活動の機会充実により、地域の交流を深めていければと思います。

課長 プロスポーツチームや大学運動部と連携・協働したスポーツ交流イベントなどにも取り組みながら幅広い世代やニーズに応じたスポーツ推進にも取り組んで参ります。

委員 先日、スポーツレクリエーションの分野で国の叙勲を受賞させていただきました。これからも、滝沢市のスポーツ推進のお役に立てればと存じます。